

A I L E X

mints提出用 PDF作成ガイド

2026年5月21日 完全施行対応版

弁護士のための実務ハンドブック

2026年2月 初版発行

AILEX合同会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-8 渋谷道玄坂東急ビル

info@ailex.co.jp | <https://ailex.co.jp>

本資料は弁護士の業務効率化を支援する参考情報です。

最新のmints仕様は裁判所公式サイトでご確認ください。

目次

- 1 はじめに — なぜこのガイドが必要か**
 - 2 mintsの基本情報と施行スケジュール**
 - 3 mints提出PDFの技術要件一覧**
 - 4 PDFの作成方法（Word → PDF変換）**
 - 5 書証PDF — 証拠番号の自動付与と個別PDF化**
 - 6 証拠説明書の作成**
 - 7 訴状フォーム入力の事前準備**
 - 8 ファイル命名規則とフォルダ管理**
 - 9 提出前チェックリスト**
 - 10 電子送達の受信と期限管理**
 - 11 よくあるトラブルと対処法**
 - 12 AILEXによるmints提出ワークフロー**
 - 付録：参考リンク集 / 免責事項
-

1. はじめに — なぜこのガイドが必要か

2026年5月21日、改正民事訴訟法が全面施行され、弁護士等の訴訟代理人はmints（民事裁判書類電子提出システム）による電子提出が**義務化**されます。「パソコンが苦手」は免責事由になりません。

しかし、2025年末時点で弁護士の65.5%がmintsを実際の裁判で使用したことなく、甲府地裁で先行利用した弁護士からは「何の準備もなくmintsを使うと、むしろ手間が増えるだけ」「仕事の負担は従来の1.5倍」という声が上がっています。

本ガイドは、小規模弁護士事務所（弁護士1～5名）の先生方が、mintsへの書類提出をスムーズに行うために必要なPDF作成の実務知識を1冊にまとめたものです。AILEXをご利用の場合は、第12章でワークフローの自動化手順もご案内しています。

⚠️ 重要：施行後に準備すればなんとかなると考えていては手遅れになります

第二東京弁護士会が警告している通り、施行後にはアカウント登録に本人確認手続が必要になります。施行前に登録済みのアカウントは追加資料なしで引き継がれるため、未登録の方は今すぐ登録してください。

2. mintsの基本情報と施行スケジュール

2.1 mintsとは

mintsは最高裁判所がMicrosoft Azure上に構築した民事裁判のオンライン書類提出システムです。正式名称は「民事裁判書類電子提出システム」で、利用料は無料（通信料は利用者負担）。24時間365日稼働しています。

項目	内容
公式URL	https://www.mints.courts.go.jp/user/
推奨ブラウザ	Microsoft Edge、Google Chrome
認証方式	メール+パスワード+SMS認証（3要素）
電子署名	不要（サインインが本人確認の代替）
押印	不要
海外アクセス	セキュリティ上の理由で不可
スマホ/タブレット	レイアウト崩れの可能性あり（PC推奨）

2.2 施行スケジュール

施行日	内容
2025年7月17日	全簡易裁判所への展開完了
2025年10月25日	新規申立て・電子送達・記録一覧・電子納付の4機能追加
2026年5月21日	完全施行 — 弁護士等の電子提出義務化
2028年6月まで	家事事件・人事訴訟の完全デジタル化（別途予定）

対象範囲

施行後に提起された訴えにのみ適用されます。施行前に係属している事件は従来通りの書面提出も可能です。本人訴訟も引き続き書面提出が可能（義務化されません）。

3. mints提出PDFの技術要件一覧

mintsに提出するPDFには厳格なファイル要件があります。これを満たさないとアップロードが拒否されるため、必ず事前に確認してください。

要件	仕様
ファイル形式	PDFのみ (Word、Excel等は不可)
用紙サイズ	A4 または A3
カラー	白黒が原則（カラー提出に制限あり）
テキストレイヤー	テキストデータ付きPDFを推奨（検索可能にするため）
ファイルサイズ上限	1ファイルあたり50MB以下
ファイル名文字数	50文字以内
ファイル名禁止文字	使用できない特殊文字あり（後述）
パスワード	パスワード付きPDFはアップロード不可
書証の提出単位	証拠1点ずつ個別にPDF化
証拠番号	書証の右上に通番を表記
対応メディア形式	MP4、MP3、JPEG、PNG（電磁的記録として）

⚠ 最もよくあるエラー

パスワード付きPDFのアップロード失敗、ファイル名が50文字を超えてる、スキャン画像PDFでテキストレイヤーがない、の3つが最多です。提出前に必ず確認してください。

4. PDFの作成方法（Word → PDF変換）

4.1 WordからPDFに変換する

mintsでは電子署名が不要のため、Wordで作成した準備書面等をそのままPDFに変換してアップロードできます。

1 Wordで文書を作成

用紙サイズをA4に設定。フォントはMS明朝またはMSゴシックが無難です。

2

「名前を付けて保存」→「ファイルの種類で「PDF」を選択

または「ファイル」→「エクスポート」→「PDF/XPSドキュメントの作成」。

3

最適化オプションの確認

「標準（オンライン発行および印刷）」を選択。「最小サイズ」は画質が低下するため避けてください。

4

変換後のPDFを確認

テキスト選択ができるか（テキストレイヤーの存在確認）、レイアウト崩れがないかを目視で確認。

4.2 スキャンした紙書類のPDF化

紙の証拠書類をスキャンする場合は、以下の設定を推奨します。

設定項目	推奨値	理由
解像度	300dpi	文字が鮮明かつファイルサイズが適切
カラー モード	グレースケール	白黒原則に適合しつつ読みやすさを確保
用紙サイズ	A4	mints要件に適合
ファイル形式	PDF	JPEG→PDFの二段階変換は画質劣化の原因
OCR	有効にする	テキスト検索可能なPDFになる

💡 OCRについて

スキャンPDFにOCR（光学文字認識）を適用すると、テキストレイヤーが追加され検索可能になります。複合機のスキャン機能にOCRが付いていない場合は、Adobe Acrobatの「テキスト認識」機能や無料のOCRソフトで後から追加できます。AILEXのOCR機能でも対応可能です。

5. 書証PDF – 証拠番号の自動付与と個別PDF化

5.1 mintsの書証提出ルール

mintsでは、書証（証拠の写し）は **1点ずつ個別のPDFファイル** として提出する必要があります。複数の証拠を1つのPDFにまとめることはできません。また、各書証の右上に証拠番号（甲第1号証、乙第2号証等）を表記する必要があります。

5.2 証拠番号の表記方法

表記例	説明
甲第1号証	原告側の証拠（甲号証）
甲第1号証の2	枝番がある場合
乙第3号証	被告側の証拠（乙号証）

表記位置は書証の **右上** が標準です。手書き、スタンプ、またはPDF編集ソフトでのテキスト追加のいずれでも可です。

5.3 実務上のワークフロー

紙の証拠をスキャン（300dpi、グレースケール）



証拠1点ずつ個別PDFとして保存



各PDFの右上に証拠番号を付与



ファイル名を「甲1_契約書.pdf」等に統一



ファイルサイズ・パスワード有無を確認



mintsにアップロード

④ 証拠が大量にある場合

不動産・相続案件などで書証が数十～数百点になる場合、1点ずつの個別PDF化は最大の負担ポイントです。複合機のスキャン設定で「1枚ずつ個別PDF保存」モードを使う、またはAILEXの書証自動整理機能の活用を検討してください。

6. 証拠説明書の作成

証拠説明書は、提出する全書証の一覧表です。mintsでは証拠説明書もPDFとしてアップロードします。

6.1 証拠説明書の記載項目

項目	記載内容
号証番号	甲第〇号証 / 乙第〇号証
標目	証拠の名称（例：売買契約書、診断書）
原本・写しの別	原本 / 写し
作成日	書証の作成日
作成者	書証を作成した者
立証趣旨	この証拠で何を立証するか

AILEXの証拠説明書自動生成

AILEXでは、案件管理画面に証拠情報を登録するだけで、mints対応フォーマットの証拠説明書PDFを自動生成できます。手作業でのExcel→PDF変換が不要になります。

7. 訴状フォーム入力の事前準備

2025年10月のアップデートで追加された新規申立て機能では、mintsの画面上でフォームに直接入力する方式が採用されています。PDFの添付と併用も可能です。

7.1 フォーム入力項目と文字数制限

フィールド	制限
申立ての趣旨	400字以内
申立ての理由	10,000字以内
テキスト入力+PDF添付	併用可能
当事者・代理人合計10名超	CSVファイルでの提出が必要

7.2 事前準備のポイント

mintsのフォーム画面で直接長文を入力するのは効率が悪く、入力中のタイムアウトリスクもあります。以下の手順で事前準備することを推奨します。

1 Wordまたはテキストエディタで下書き

申立ての趣旨（400字以内）と理由（10,000字以内）を別々に作成し、文字数を確認。

2 文字数カウントツールで最終確認

Wordの場合「校閲」→「文字カウント」で確認。mintsのフォームは文字数超過で入力を受け付けません。

3 mintsにコピー＆ペースト

完成したテキストをmintsのフォームに貼り付け。特殊文字（全角ダッシュ等）が正常に表示されるか確認。

AILEXの訴状ドラフト生成

AILEXでは、案件情報（当事者情報、請求の趣旨、事実関係）を入力するだけで、mintsフォーム入力に最適化された訴状ドラフトをAIが自動生成します。文字数制限への自動調整も行われるため、手作業での文字数調整が不要です。

8. ファイル命名規則とフォルダ管理

8.1 推奨ファイル命名規則

mintsではファイル名が50文字以内である必要があります。以下の命名規則を推奨します。

書類種別	命名例
準備書面	準備書面(1)_令和8年5月.pdf
書証（甲号証）	甲1_売買契約書.pdf
書証（乙号証）	乙3_診断書.pdf
証拠説明書	証拠説明書(1)_甲1-5.pdf
陳述書	陳述書_原告太郎.pdf

8.2 ローカルフォルダ構成（推奨）

案件ごとにフォルダを作成し、以下の構成で管理すると提出時に混乱しません。

フォルダ	格納内容
01_訴状	訴状PDF、訴状フォーム用テキスト
02_準備書面	準備書面(1)～、反論書面等
03_書証_甲号証	甲1～の個別PDF
04_書証_乙号証	乙1～の個別PDF
05_証拠説明書	証拠説明書PDF
06_その他	受領書、参考書面等

9. 提出前チェックリスト

mintsにアップロードする前に、以下の全項目を確認してください。

9.1 PDFファイル要件チェック

- ファイル形式がPDFである（Word、Excel、画像ではない）
- 用紙サイズがA4またはA3に設定されている
- ファイルサイズが50MB以下である
- ファイル名が50文字以内である
- ファイル名に使用不可の特殊文字が含まれていない
- パスワードが設定されていない（パスワード保護を解除済み）
- テキスト選択が可能（テキストレイヤーが存在する）
- 白黒印刷で内容が判読できる

9.2 書証チェック

- 証拠1点ずつ個別のPDFファイルになっている
- 各書証の右上に証拠番号が表記されている
- 証拠番号の通番が正しい（欠番・重複がない）
- 証拠説明書と書証の対応が一致している

9.3 訴状（新規申立て）チェック

- 申立ての趣旨が400字以内である
- 申立ての理由が10,000字以内である
- 当事者・代理人が10名を超える場合、CSVファイルを準備済み
- 手数料の電子納付（ペイジー）の準備ができている

9.4 アカウント・環境チェック

- mintsのアカウント登録が完了している

- SMS認証用の携帯電話が手元にある
- Microsoft EdgeまたはGoogle Chromeを使用している
- 日本国内からアクセスしている（海外VPN不可）
- 十分な通信環境がある（大容量ファイルのアップロード時）

10. 電子送達の受信と期限管理

2026年5月21日の施行後、裁判所からの書類送達もmintsを通じて電子的に行われます。ここが最も注意すべきポイントです。

10.1 送達効力の発生タイミング

以下のいずれか**早い時点**で送達の効力が発生します。

順	タイミング	備考
1	受送達者がmintsで書類を閲覧した時	ログイン後にクリックした時点
2	受送達者が書類をダウンロードした時	ダウンロード操作した時点
3	通知から1週間が経過した時	メール未読でも自動的に効力発生

⚠ 最大のリスク：1週間ルール

メール通知に気づかなくても、通知から1週間経過で送達は有効に成立します。さらに、弁護士等が届出を怠った場合は、通知なしでもシステム送達が可能です（改正民訴法109条の4）。控訴期間の起算点管理ミスは弁護過誤に直結するため、毎日のメール確認を習慣化してください。

10.2 補助者アカウントの注意点

補助者（事務員）アカウントでの閲覧でも送達効力が発生します。補助者が何気なく書類を開いた時点で控訴期間等が起算される可能性があるため、事務所内で閲覧ルールを明確に定めてください。

✓ AILEXの送達管理機能

AILEXでは、送達通知メールの検知と期限自動計算を案件管理画面に統合。送達効力の発生時期を自動判定し、応答期限・控訴期限のアラートを設定する機能で、見落としを防止します。

11. よくあるトラブルと対処法

トラブル	原因	対処法
PDFがアップロードできない	パスワード保護、ファイル名超過、サイズ超過	パスワード解除、ファイル名を50字以内に短縮、画像圧縮で50MB以下にする
ファイル名のエラー	使用不可の特殊文字が含まれている	ファイル名を半角英数+日本語のみに変更。記号は「_」に置換
スキャンPDFが検索できない	テキストレイヤーがない(画像のみ)	Adobe AcrobatまたはAILEXのOCR機能でテキスト認識を適用
PDFのレイアウトが崩れる	Word変換時のフォント未埋め込み	Word → PDF変換時に「フォント埋め込み」を有効にする
A3用紙がA4に縮小される	PDF変換時の用紙設定ミス	印刷設定で「実際のサイズ」を選択、「用紙に合わせる」をオフにする
SMS認証コードが届かない	携帯電話番号の変更、迷惑メール設定	mintsの登録情報を更新、SMSフィルタを確認
セッションタイムアウト	長時間のフォーム入力中に発生	事前にテキストを準備し、コピー＆ペーストで入力
アカウントが消えた	最終サインインから1年経過で自動抹消	定期的にログインして有効期間を維持する

12. AILEXによるmints提出ワークフロー

AILEXは「mints対応AI Legal OS」として、提出書類の作成から提出前チェックまでを一気通貫で支援します。mints APIは非公開のため直接連携はできませんが、ワークフローレベルでの最適化により手作業の負担を大幅に削減します。

12.1 AILEXで自動化できること

作業	手作業の場合	AILEX利用の場合
準備書面のPDF化	Word → PDF変換を毎回手動	テンプレートからAI生成 → mints対応PDF自動出力
書証の証拠番号付与	1点ずつ手書きまたはPDF編集	右上に証拠番号を自動付与
証拠説明書の作成	Excelで手入力 → PDF変換	案件管理の証拠情報から自動生成
訴状フォーム用テキスト	文字数を確認しながら手作業	AIが文字数制限に自動調整したドラフトを生成
提出前チェック	目視で全項目を確認	ファイル要件（サイズ・形式・パスワード）を自動検証
送達の期限管理	手帳やカレンダーに手入力	送達通知の検知 → 期限自動計算 → アラート通知
紙書類の電子化	スキャン→OCR→PDF化を別々に	OCR付きPDF一括生成

12.2 推奨ワークフロー



mintsとAILEXの関係

mintsは裁判所の公式提出システムであり、AILEXはその提出作業を効率化する弁護士補助ツールです。AILEXはmintsの「前段階」として書類の作成・整理・検証を行い、最終的な提出操作は弁護士がmintsの画面上で行います。AILEXの生成結果は参考情報であり、弁護士が必ず内容を精査・確認した上でご利用ください。

付録

参考リンク集

資料	URL
mints公式ページ	https://www.mints.courts.go.jp/user/
裁判所 民事裁判手続の デジタル化	https://www.courts.go.jp/saiban/minjidejitaruka/minso_gaiyou/index.html
mintsセキュリティ対策 の概要	https://www.courts.go.jp/vc-files/courts/2023/mints_security_taisakugaiyou.pdf
弁護士向け周知資料	https://www.courts.go.jp/vc-files/courts/2025/minjidejitaruka/sankoushiryou_syuuchishiryou.pdf
裁判所公式YouTube操作 説明動画	YouTube 「裁判所 mints」で検索
AILEX公式サイト	https://ailex.co.jp
AILEX SaaS	https://users.ailex.co.jp

mintsアカウント管理の要点

項目	内容
弁護士アカウント	1弁護士1アカウント
補助者アカウント	1ユーザーにつき最大5つまで
補助者1名あたり	最大3アカウントまで作成可能
メールアドレス	アカウントごとに別アドレスが必要（共有不可）
アカウント有効期間	最終サインインから1年経過で自動抹消
納付方法	ペイジー（収入印紙不要）

電子納付（ペイジー）について

改正費用法の施行に伴い、裁判手数料はペイジー（Pay-easy）での電子納付となります。収入印紙の購入・貼付作業が不要になり、送達のための郵便費用も申立て手数料に一本化されます。2025年10月のmintsアップデートで電子納付機能はすでに実装済みです。

免責事項

本ガイドは、弁護士の業務効率化を目的とした参考情報であり、法的助言ではありません。mintsの最新仕様・運用ルールは裁判所公式サイトおよび各裁判所の運用方針に従ってください。

AILEXは弁護士の業務を支援する補助ツールです。AI生成結果は参考情報であり、最終的な法的判断・内容の精査は弁護士が行う必要があります。AI生成文書をそのまま提出することは不適切です。

本ガイドの内容は2026年2月時点の情報に基づいています。法令改正やmintsの仕様変更により、記載内容が最新でない場合があります。

お問い合わせ

AILEX合同会社

〒150-0043 東京都渋谷区道玄坂1-10-8 渋谷道玄坂東急ビル

メール : info@ailex.co.jp

公式サイト : <https://ailex.co.jp>

AILEX SaaS : <https://users.ailex.co.jp>

公式LINE : <https://lin.ee/P9JAWZp>

© 2026 AILEX合同会社 All rights reserved.